

議長・副議長選出

6月定例会初日（6月7日）に議長・副議長の選挙が行われ、議長に松澤一雄議員、副議長に落合芳樹議員が選出されました。また、常任委員会・議会運営委員会等の委員、その他附属機関等の委員についても新たに選出されました。

◆議長◆

松澤 一雄



◆副議長◆

落合 芳樹



議長就任のあいさつ

～開かれた議会をめざして～

市民の皆様には、市議会に對しまして深いご理解とご支援をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

去る6月定例会の初日に笠原議長が議長職を辞任したことに伴い、私達が議長、副議長にそれぞれ選任をいただき、就任いたしました。身に余る光栄であり、心から感謝を申し上げますとともにその責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

市議会では、現在、より公平・公正・透明な議会運営は基より、市民の皆様のご意見、ご要望に応え、市民参加の開かれた議会づくりを図るため、議会基本条例を制定し、二元代表制の一翼を担う秩父市議会として、秩父地域の更なる発展を目指し、円滑な議会運営に全力で取り組んでいます。

合併して12年目を迎えた今日、全国的な少子高齢化、人口減少という大きな課題に当市も直面しています。こうした課題を克服し、市民一人ひとりが安心して安全に暮らすことのできる秩父の未来、

「豊かなまち、環境文化都市ちちぶ」の実現に向けて活発な議論を展開して参ります。

一方、市政においては、熊本地震等、最近各地で頻繁に発生する地震災害、異常気象等への対策が喫緊の課題であります。当市では、5年前の東日本大震災で被災した市役所本庁舎、市民会館の建設が今年度完了し、市民を守る防災拠点、また郷土の誇りとなる芸術文化創造拠点としての場が完成します。加えて今秋には、長年の懸案でありました新火葬場も竣工し、当市の将来を見据えた大きな基盤づくりが完成いたします。

また、今後の公共施設の適正な維持管理も重要な課題であり、公共施設の老朽化対策、機能の集約化等、市民サービスに支障をきたさないよう効率的な行財政運営を目指して行かなければなりません。その一環として、今年度から水道事業の広域統合を開始し、秩父圏域の連携を深めています。

市議会は、これらの状況を踏まえ、円滑な議会運営の下、より一層の市民サービスの向上と秩父地域の発展に誠心誠意取り組んで参りますので、市民の皆様には市議会に對し、今後とも一層のご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

永年勤続表彰

去る4月19日開催の埼玉県市議会議長会および、5月31日開催の全国市議会議長会の各総会において、永年勤続表彰が行われ、当市議会は次の方が表彰されました。

「埼玉県・全国市議会議長会

表彰 25年以上」

荒船 功 議員



「埼玉県・全国市議会議長会

表彰 10年以上」

斎藤 捷栄 議員



附属機関等の委員

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	浅海忠	江田治雄	清野和彦	竹内勝利	赤岩秀文	黒澤秀之	金崎昌之	大久保進	福井貴代	新井重一郎	木村隆彦	富田俊和	笠原宏平	落合芳樹	斎藤捷栄	出浦章恵	山中進	高野宏	五野上茂次	松澤一雄	小櫃市郎	荒船功
名称・人員																						
広域市町村圏組合議会	8	○						○		○	○				○			○			○	○
農業委員会	2											○					○					
監査委員	1																					○
公有財産審議会	8	○							○	○	○		○		○						○	○
民生委員推薦会	2								○									○				
介護保険運営協議会	2																○	○				
社会福祉事業団民営化検討委員会	1																	○				
児童福祉審議会	1																	○				
国民健康保険運営協議会	4		○		○			○							○							
健康づくり推進協議会	1																	○				
都市計画審議会	6		○			○			○			○				○			○			
景観審議会	3											○						○	○			
市立病院運営委員会	1																	○				
地域福祉計画策定委員会	1																	○				
秩父4ダムに関わる連絡会	7	○			○		○	○				○	○				○					

議会運営委員会

委員長 木村隆彦
副委員長 斎藤捷栄
委員 浅海忠
福井貴代
新井重一郎
五野上茂次
小櫃市郎
荒船功

議会運営委員会は、円滑な議会運営のため、議会運営の全般について協議し、意見調整を図る場として設置される委員会です。

具体的には、次の事項を調査することが法律で決められています。

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会条例などに関する事項
- ③議長の諮問に関する事項

委員は議長により選任され、条例で8人と決められており、総務委員会などの常任委員会と同様に任期は2年と定められています。

広報広聴委員会

委員長 竹内勝利
副委員長 黒澤秀之
委員 浅海忠
金崎昌之
福井貴代
新井重一郎
斎藤捷栄
山本茂次
五野上茂次

市議会だより編集委員会

委員長 木村隆彦
副委員長 大久保進
委員 江田治雄
清野和彦
赤岩秀文
出浦章恵
高野宏



6月定例会の議案質疑の内容

6月定例会（6月7日から21日まで開催）では、市長提出議案10件のほか、議員提出議案4件を審議しました。質疑の主な内容は下記のとおりです。

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

趣旨 消防団員の任命要件の拡大および消防団員の報酬等の支給方法等の明確化を目的とする改正。

問 任命要件の拡大に関し、市外居住者で、市内へ通勤・通学していない消防団員への対応は。

答 市外居住者で、かつ、市外勤務者の消防団員は現在13人いる。団長が職務の遂行に支障がないと認める場合、例えば土・日曜日等の休日しか活動できないとしても、その団員が、所属分隊等において必要な団員と判断できる場合は、団長が団員として認めることができる。

秩父宮記念市民会館条例

趣旨 現在建設の進んでいる秩父宮記念市民会館のオープンにあたり、利用時間や使用料などに関する規定を全面的に見直すもの。

問 休館日を火曜日としている理由は。

答 ハッピーマンデー制度により月曜日が休日になることが多く、火曜日の利用が少ない



大ホール フォレスト

くなることを考えられる。また、人件費等にも配慮した結果、火曜日を休館日とした。しかしながら、年末年始の休館日を含め、利用希望のある場合には、柔軟に対応できるように考える。

問 利用時間に関し、以前と比べ、終了時間が30分延長されている理由は。

答 市民ワークショップにおいて午後10時までとの要望が多かったため。

問 使用料の設定方法について。市のコスト負担や利用者



(吉田総合支所 3階)

の負担、近隣施設とのバランス等を配慮した。具体的には近隣施設および類似施設11施設を参考に、「大ホールフォレスト」については、1時間あたりの席単価と平日の午前区分の使用料に対する加算割合を基に設定した。「けやきフォーラム」および「会議室」

については、1㎡あたりの席単価と平日の午前区分の使用料を基に算出した。また、準備等での舞台のみの利用や1階席のみの利用など利用者の視点に立った使用料を設定している。

問 秩父宮記念市民会館管理運営計画(案)についてはパブリックコメントを実施したが、ホールの使用料の決定について市民参加はあったのか。

答 使用料設定の考え方については、市民ワークショップにかけている。

施設	利用区分			秩父郡市内の方	秩父郡市外の方
大ホール フォレスト	全席	平日	午前	17,000	25,500
			午後	26,000	39,000
			夜間	34,000	51,000
			全日	72,000	108,000
		土日 祝日	午前	20,000	30,000
			午後	31,000	46,500
			夜間	41,000	61,500
			全日	86,000	129,000
	1 階席	平日	午前	11,900	17,850
			午後	18,200	27,300
			夜間	23,800	35,700
			全日	50,400	75,600
		土日 祝日	午前	14,000	21,000
			午後	21,700	32,550
			夜間	28,700	43,050
全日			60,200	90,300	
舞台のみ（1 時間につき）			3,000	4,500	
けやきフォーラムA・B・C・D （1 室 1 時間につき）			500	750	
会議室 1・2（1 室 1 時間につき）			400	600	

※入場者から3,000円を超える入場料を徴収するときや営利等を目的とするときは使用料が割り増しとなります。

いじめ問題対策連絡協議会等条例

趣旨 いじめ防止対策推進法に基づき、いじめ問題に対応するための連絡協議会、専門委員会、再調査委員会の設置、組織及び運営に関し必要な事項を定めるもの。

問 対策連絡協議会、専門委員会、再調査委員会の委員の選出について、他の自治体では条例中で、関係機関の個別名を具体的に挙げているところもある。今回、上程された条例において、関係機関の個別名等を挙げなかったのはなぜか。

答 委員会ごとに特性をふまえてこのような規定にした。対策連絡協議会は、市の中の関係機関が連絡調整を行いつながらいじめを防止していく趣旨のものである。現時点で委員は、学校関係者、警察関係者、児童福祉関係者、保護者の代表、教育相談員を考えている。

専門委員会は、教育委員会で設置し、個別の事案について調査していくものとなる。そのため、専門性の高い知識を有する方が必要であり、教育、法律、医療、心理、福祉等の専門の委員で構成することとなる。

再調査委員会は、専門の方々が調査したものについて疑義が生じた場合行うものであり、さらに専門性の高い各分野の学識経験者を考えている。例えば法解釈上の課題があれば法学者、医学上・医療上の課題があれば医療関係者または医学の専門家、教育学上の判断に疑義があれば教育関係者を入れるというように個別に判断していく。

問 再調査委員会は、他市の例によると法的な専門家として弁護士、医療や精神の関係では臨床心理士などの具体的な職名を挙げ、委員を選出するところがあるが、具体的な職名を挙げなかった理由は、

答 いじめの問題については、本当に個別のケースでさまざまな場合がある。再調査委員会は、市長の権限で設けるものであり、当市においては、個別のケースに応じて、市長が判断した方を委員にすることであると考える。

問 選出された委員は、任期中は任務を果たすということになると思う。個別のケースに沿って委員を選出するということにはならないのか。

答 再調査委員会は、個別のケースを調査するための委員

会なので、任期ということではなく、個別のケースごとに委員が選出される。

問 専門委員会委員および再調査委員会委員の報酬について、条例の規定によると、委員報酬の日額には2通りあるが、設定金額の根拠は。

答 両委員会とも、その委員には高い専門性が求められており、機密性の高い重要な案件を調査する審査機関として、高い方の報酬額とした。

一般会計補正予算(第1回)

問 いじめ問題対策連絡協議会等条例に規定する委員会のうち、いじめ問題専門委員会の報酬は教育費、いじめ問題再調査委員会委員の報酬は総務費に計上されているのはなぜか。

答 いじめ問題再調査委員会は、教育委員会から独立した調査組織であることから総務部の所管となるため、その委



6月定例会本会議の様子

員報酬は総務費となる。

問 「少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育推進事業」とはどのような事業か。

答 文部科学省の委託事業で、国の積極的な支援のもと、小規模校の教育環境の充実についての取り組みモデルを創出し、生み出された好事例を文部科学省が分析・発信し、少子化対応を加速化していくという趣旨のものである。

当市では、大田小学校・大田中学校地区において、小規模校のデメリットを解消化し、メリットを最大化する取り組みを実施し、小規模校が活性化するように研究していく。

問 今年度当初予算において大田小学校にタブレット端末を導入する予算170万円が計上されている。今回の補正予算200万円と当初予算170万円の関連性があるのか。

答 小規模校を活性化するための一つにICTも

含まれている。実際さまざまな教育活動を研究するの一つにICTの取り組みも入っている。大田小でタブレット端末の活用を研究することになっていたため、この事業と合わせて考えていきたい。その成果を全学校に普及してい

